



南九州市の取組

学校応援団 ～颯娃小学校の取組～

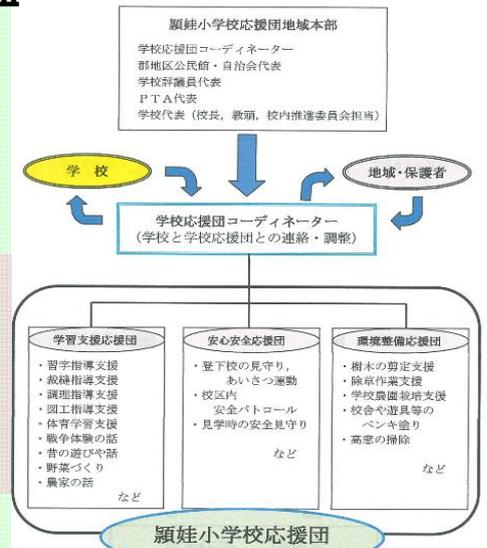
学校のニーズに応じて、地域ぐるみで学校運営を支援するための組織「颯娃小学校応援団」が今年度からスタートしました。コーディネーター1名、登録ボランティア38名で、水泳指導、持久走練習の安全管理、書写指導などを行いました。

成果

- ・ 子どもの学習意欲を喚起し、学力が向上した。
- ・ ボランティアの方々の学習歴活用による生きがいづくりにつながった。
- ・ 学校を拠点とした生涯学習の推進と地域の活性化が見られた。



持久走練習での安全管理



課題

- ・ 学校、地域コーディネーター、ボランティアの連携を密にし、更なる活動の充実を図る。
- ・ 学校応援団の趣旨を広く地区住民に広報・周知する。
- ・ 颯娃小の取組をきっかけにし、他の「学校応援団」発足につなげていく。

みんなを支える家庭教育充実事業

少子高齢化、核家族化等により社会全体での家庭教育支援の必要性が高まっている中、保護者が1人で悩みを抱え込まないように、地域・学校・行政が連携し、学習機会の提供や相談対応などを行う。

内容

家庭教育推進委員会

子育て広場

乳児健診時子育て講座

次世代向け子育て講座

子育てサポーター研修会

子育て講演会



子育て広場



子育てサポーター研修会



次世代向け子育て講座

成果

- ・ 広報により子育て広場の参加者が増えた。
- ・ 中・高校生への意識付けができた。

課題

- ・ 講座等を市内全域に広げる。
- ・ 子育てサポーターの養成を図る。